

令和7年度 学校評価の実施について

宮城県立角田支援学校 学校評価委員会

1 実施及び改善策決定までの流れ

- (1) 第1回学校評価委員会（5/29）…年間計画の検討、学校評価（職員用・保護者用）の提案
- (2) 第2回学校評価委員会（9/17）…学校評価、学校評価保護者アンケートの検討・決定
- (3) 学校評価の実施（保護者：11/17～11/25）
（職員：12/2～12/10）
- (4) 第3回学校評価委員会（12/15）…学校評価と学校評価保護者アンケートの集計結果と評価についての検討
- (5) 第4回学校評価委員会（1/19）…改善案の検討
- (6) 学校関係者評価（2/4）…学校評価及び改善案の評価
- (7) 第5回学校評価委員会（2/17）…学校関係者評価での報告と今年度の反省

2 評価方法及び改善案作成の基準

- (1) 学校評価（職員用）は4段階で「A：そう思う B：大体そう思う C：あまり思わない D：そう思わない」とする。CとDの合計が20%以上のときは必ず改善案を作成する。
- (2) 学校評価（保護者用）は5段階で「A：そう思う B：大体そう思う C：あまり思わない D：そう思わない E：わからない」とする。CとDの合計が20%以上のときは必ず改善案を作成する。
- (3) その他検討が必要と思われるものについては、数値に関わらず検討し改善案を作成する。

3 結果の公表

学校ホームページで公表

令和7年度 学校評価 結果

設問		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
設問 1	児童生徒の実態を踏まえた教育目標を設定している。	66%	34%	0%	0%
設問 2	教育目標の具体化のための取組がなされている。	54%	46%	0%	0%
設問 3	保護者に教育目標の周知を図っている。	44%	54%	1%	0%
設問 4	教育目標を具体化するために、校長の経営方針の下、職員の共通理解が図られている。	50%	49%	1%	0%
設問 5	児童生徒の障害の状態や特性に応じて教育課程を編成している。	54%	44%	1%	0%
設問 6	学校行事は、職員の共通理解の下、組織的な運営が行われている。	44%	56%	0%	0%
設問 7	学校行事は、反省を次年度の計画・実施に生かすようにしている。	54%	46%	0%	0%
設問 8	教育課程は、自立と社会参加を目指したものになっている。	57%	41%	1%	0%
設問 9	担任している児童生徒が重点目標を達成できるように努めている。	64%	36%	0%	0%
設問 10	児童生徒一人一人の実態と学習指導要領の内容を踏まえ、教務支援システムを使用し、適切に個別の指導計画を作成している。	57%	39%	4%	0%
設問 11	小・中・高等部の系統性及び発展性を考慮した指導計画を作成している。	50%	44%	6%	0%
設問 12	個別の指導計画は日々の学習活動に活用されている。	51%	47%	1%	0%
設問 13	児童生徒が主体的に学習へ取り組みるように工夫している。	57%	41%	1%	0%
設問 14	教育活動を推進するに当たり、児童生徒の障害の状態を把握している。	63%	36%	1%	0%
設問 15	一人一人の教育的ニーズに応じて、指導内容や指導方法を設定している。	57%	41%	1%	0%
設問 16	T、T形による指導の良さを生かしながら指導に当たっている。	50%	43%	6%	1%
設問 17	その都度話し合いを重ねるなど、授業や指導の改善を図っている。	57%	40%	1%	1%
設問 18	地域の人々とのふれあいや他校又は白石校の児童生徒との交流及び共同学習を通して、集団活動へ参加しようとする態度を育成している。	47%	44%	9%	0%
設問 19	教育活動全体を通して、自立する姿を見据えた志教育の実践に努めている。	49%	50%	1%	0%
設問 20	児童生徒の障害の状態及び発達段階や特性等に応じた進路指導が行われている。	59%	41%	0%	0%
設問 21	進路指導担当者と学級担任が連携しながら対応できる体制になっている。	70%	30%	0%	0%
設問 22	進路指導に関わる連絡や情報提供(進路だより、進路の手引き等)がなされている。	71%	29%	0%	0%
設問 23	進路面談等を通して家庭との連携が図られている。	69%	31%	0%	0%
設問 24	生活のきまりや生徒指導計画、いじめへの対処方針が設定され、共通理解のもと指導に当たっている。	66%	34%	0%	0%
設問 25	職員防犯研修会を実施し、防犯への意識を高め、共通理解を持って指導に当たっている。	71%	29%	0%	0%
設問 26	児童生徒の安全のため、関係諸機関との連絡・連携を定期的に行いながら防犯指導に努めている。	60%	40%	0%	0%
設問 27	交流会や感謝の会等を通して、児童生徒相互の交流や感謝の態度の育成に努めている。	63%	37%	0%	0%
設問 28	バスマナー教室やバス乗車指導を行い、児童生徒がマナーを守り安全にバスを利用するための指導に努めている。	67%	33%	0%	0%
設問 29	いじめに関する校内研修等を通して、いじめの定義等を広く認識させ、教職員間で対処方法について共通理解を図っている。	64%	36%	0%	0%
設問 30	いじめの早期発見や実態把握のためのアンケートを行い、結果を保護者や教職員と共有している。	73%	27%	0%	0%
設問 31	いじめが生じた時には、速やかに学部や全体で共有し、適宜対策委員会等を開くなどの体制が整備されている。	66%	34%	0%	0%
設問 32	学校生活・定期健康診断等を通して、一人一人の健康目標に応じた健康作りの指導がなされている。	67%	33%	0%	0%
設問 33	健康な生活や習慣の形成を目指して、家庭との連携が図られている。	60%	36%	4%	0%
設問 34	児童生徒の実態に即して意図的、計画的に給食指導がなされている。	57%	39%	4%	0%
設問 35	給食指導を推進するに当たり、面談で「給食指導に関わる確認書」を取り交わして、家庭との連携を図っている。	70%	30%	0%	0%
設問 36	清掃指導など環境美化に関する指導が常時行われている。	57%	43%	0%	0%
設問 37	児童生徒の安心・安全な生活を目指して、常時、全職員による安全点検を行い異状箇所の早期対応に努めている。	66%	34%	0%	0%
設問 38	学級での安全指導など、より実際の生活場面向けた学習活動を計画し、実施している。	61%	39%	0%	0%
設問 39	防災訓練、引き渡し訓練など、より実際に向けた訓練活動を計画し、実施している。	74%	26%	0%	0%
設問 40	授業の情報機器(パソコンやタブレットPCなど)や視聴覚機器・図書教材が積極的に活用されている。	56%	43%	1%	0%

令和7年度 学校評価 結果

設問		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
設問4 1	情報セキュリティ意識の向上に努め、情報セキュリティポリシーを遵守している。	63%	37%	0%	0%
設問4 2	充実した活動を支援するために必要な機器や環境の整備が図られている。	49%	44%	6%	1%
設問4 3	校内研究の取り組みは、教職員の専門性を高める機会となっている。	56%	40%	4%	0%
設問4 4	研修会や報告会など、教職員の専門性を高める研修会を実施している。	60%	40%	0%	0%
設問4 5	研究及び研修に必要な図書や資料の整備と、情報の収集及び提供に努めている。	50%	47%	3%	0%
設問4 6	会計について、学校徴収金マニュアルや前年度会計簿等を参考に処理している。	59%	40%	1%	0%
設問4 7	事務手続きや会計処理は、明瞭、迅速、適正に行っている。	60%	39%	1%	0%
設問4 8	個別の教育支援計画は、目標等を担任や家庭と共通理解し、指導・支援に役立てている。	60%	39%	1%	0%
設問4 9	特別支援教育の専門性を高めるための研修の実施や必要な情報の提供、相談・支援等が適宜行われている。	54%	44%	1%	0%
設問5 0	地域に向けた取り組み(かくよう講座、作品の公開)や居住地校学習が、組織的、計画的、継続的に行われている。	67%	33%	0%	0%
設問5 1	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の幼稚園・保育所及び学校からの相談に対応して特別支援教育の理解を促すとともに、児童生徒等への支援体制が整うように努めている。	61%	37%	1%	0%
設問5 2	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の関係機関(教育委員会や保健課等)、及び特別支援学校等との連携強化に努めている。	59%	40%	1%	0%
設問5 3	教育(学習)環境の面で、施設・設備が安全に利用できるように配慮している。	51%	43%	6%	0%
設問5 4	学校で管理している教材・教具については、教育活動において有効に活用できている。	57%	40%	3%	0%
設問5 5	施設・設備が計画的に整備されている。	41%	43%	14%	1%
設問5 6	お便りや一斉メール、電話、連絡帳等を通して、保護者への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	59%	41%	0%	0%
設問5 7	学校だよりの全児童生徒及び枝野地区全戸配布の他、他校との交流を行うなど、開かれた学校づくりを推進している。	53%	47%	0%	0%
設問5 8	学校評議員、PTA及び地域の方々の意見を学校運営に反映するよう努めている。	53%	46%	1%	0%
設問5 9	児童生徒の緊急時にすぐに対応できる体制やマニュアルを、いつでも活用できる状態にしている。	64%	36%	0%	0%
設問6 0	スクールバス運行会社と連携調整して、安全な運営、運行に努めている。	70%	30%	0%	0%
設問6 1	PTA担当として保護者との調整を図りながら学校運営の連携強化を図っている。	66%	33%	1%	0%

令和7年度 学校評価保護者アンケート 結果

	項目	そう思う	大体そう思う	そう思わない	わからない
1	1 目指す児童生徒像に基づいた教育が計画・実施されている。	60%	35%	2%	3%
2	2 個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、学ぶ意欲を引き出す授業が行われている。	66%	33%	0%	1%
3	3 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	82%	17%	0%	1%
4	4 将来の社会参加や自立に向けた適切な進路学習が行われている。	65%	26%	2%	7%
5	5 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	54%	38%	3%	5%
6	6 児童生徒が主体となる集会などの集団活動が活発に行われている。	60%	36%	0%	4%
7	7 児童生徒が充実感や達成感を味わえる学校行事や学部行事がある。	74%	24%	0%	2%
8	8 体力づくりに励むなど、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	81%	18%	1%	0%
9	9 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	68%	30%	0%	2%
10	10 学校だよりや学部だより、連絡帳などによって、学校の情報は適切に伝えられている。	69%	27%	1%	3%
11	11 校舎や校庭などの施設や設備は整備されている。	45%	49%	3%	2%
12	12 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	60%	32%	0%	8%
13	13 学校生活は充実している。	70%	28%	0%	2%